

06年度実践校
全国49校決定

県内は19校



教育に新聞を

18.5.18神

日本新聞教育文化財団は十七日、新聞を教育の場で活用する「NIE」の二〇〇六年度実践校として、四十五都道府県の四百五十九校を決定し

た。二年間の指定。

実践校に対しては、授業や特別活動などで新聞を活用してもらうため、購読料を財団が補助するほか、記者が取材体験を子どもたちに話す機会を設けたり、新聞社見学を受け入れられた。

する。
実践校の内訳は小学校百五十九校、小中併設校一校、中学校百六十二校、中高一貫校十六校、高校百十八校、養護学校三校。このうち新規校は四十二都道府県の二百二十二校だった。今回は一次分で、七月に二次分を決定する。

兵庫県は小中高校と専門学校の十九校に決定。

内訳は新規校が八校、前年からの継続校が十一校。新規校で、全日制工業高校では初めて県立飾磨工業高(姫路市)が選ばれた。同高は多部位でも実践し、地歴・公民の授業で新聞を活用する予定で、「就職する生

徒が多いこと」を踏まえ、進路と関連つけた取り組みを進めたい」としている。

昨年、国の学習指導要領に沿った小学校から高校までの枠を超え、県独自で指定した姫路赤十字看護専門学校は本年度も継続し、初年度は朝刊だけだった助成が本年度は夕刊も対象になる。

そのほかの県内の実践校は次の通り。

- 【小学校】神戸・長田▽稲美・天満▽西宮・東山台▽明石・林▽小野・大部▽篠山・日置▽尼崎・浜田
- 【中学校】神戸・榎谷▽同・布引▽同・東落合▽西宮・塩瀬▽同・真砂▽三木・星園▽姫路・網干▽甲子園学院【高校】神戸甲北▽宝塚北▽高砂南

実践校に県内から19校認定

NIE(教育に新聞を)活動を進めている日本新聞教育文化財団が十七日に決定した平成十八年度のNIE実践校(第一次分)で、県内からは指定校として次の十九校が決定した。さら



に前年度に県独自校として全国で初めて指定された姫路赤十字看護専門学校が「準実践校」に継続指定となった。実践校には授業で自由に使えるよう新聞各紙が提供されるほ

- か、希望があれば講師として派遣した記者から取材体験を聞いたり、新聞社見学などの機会が設けられる。指定期間は原則二年間。
- 【小学校】神戸市立長田小▽尼崎市立浜田小▽明石市立林小▽西宮市立東山台小▽小野市立大部小▽篠山市立日置小▽稲美
- 町立天満小
- 【中学校】神戸市立東落合中▽同市立布引中▽同市立榎谷中▽姫路市立網干中▽西宮市立真砂中▽同市立塩瀬中▽三木市立星陽中▽甲子園学院中
- 【高校】県立神戸甲北高▽県立飾磨工業高▽県立宝塚北高▽県立高砂南高